



日刊 日七十二月二
日刊 日七十二月二
日刊 日七十二月二

平窪のごたくに 村内有志の総合説

健實な存在を築く爲の合併に 次から次に持出す苦情

平町の市制施行にかゝる平窪村との合併は交渉開始以來約一ヶ年兩者の間に審議検討を経て兩町村に合併決議を見るに至つたところ豫て一部の反対側に策動されてゐた阻止運動の手段が遂に途をいりまざる非合法主義をとるに至つたので検査者を見るの不幸事をさへ出だしたのであるが當局の懇諭によつて漸く鎮靜に向きつゝあるも反対の煙は尙ほ未だに絶たれず同村内賛否兩者の間に舌鋒を削つてゐるが其有志が其れを綜合して語ることは大体次の如く一方兩町村では今明月中に縣を経て市制施行の申請を主務省に提出される運びとなつた

平町との合併には現在猛烈な反対を仕向けてゐるものゝ中にも最初は賛成であつたものが少なくない、反対の理由は増税の加重が主なものであつたが平町との妥協を以て寧ろ多數村民には輕くならうと云へばはれてゐる、所が村有財産の處分では反対を高唱した其れも平窪側の自由任せられ其の他の要求條件をも全部容れられたから合併がよいと思ふ、然るに吾れ等は村を要する平町との合併は幾許と皮肉する、寺明前早

恒例通り委員付託 今日平町豫算町會

平町の豫算町會は二十七日午前十一時開會、先づ青沼町長から十二年度豫算四十六万九千餘圓計上の理由を詳細に説明、次いで恒例により豫算案議のため來月三日まで休會、

大平氏擁立説起る 揉める勿來町長問題

一日の町會また一波瀾か
町會の流會を見ること四回、かされる選挙町會で現助役横山未だ解決を見ぬ勿來町の町長太一氏の昇格就任と見られて問題と既取の通り來月一日期

常識講座

分派、組織分子、破片の類で左翼団体が右翼改良主義団体とオルグを派遣したは遂に成して其の團體で活動せしめ左翼の勢力を扶植させ分派を構成すること

平市のマーク

長野縣の一村民から
平町へ氣早な贈り物
を祝ひするたため拙作で平和と發展を意味するマークを創作いたしました、御参考まで

首魁の三名に 求刑通りの判決

山文事件にけふ斷罪
同八月(三年間執行猶豫) 窃盗(下)第一(二七)
同三月(同)贈賄加藤重義(三三)
同六月(同)窃盗内藤七郎(三三)
同六月(同)窃盗岡田仙(四二)
同六月(同)窃盗山口馬木(四二)
懲役一年(未決通算二十日) 贈賄窃盗公正證書原本不實記載公使山田文一(三三)
同十月(未決通算三十日) 業務上横領贈賄公正證書原本不實記載行徳金澤四郎(三三)
同十月(未決通算二十日) 窃盗山田茂一郎(三三)

魚肥組合に奨 勵金交付

江名町の作折戸魚肥實行組合ではかねて農林省に對し魚糞製造設備設置助成金の交付方を申請中であつたが二十六日水産物加工改良獎勵金として二千五百九十圓交付の指令があつた

目潰し四ヶ月

双葉郡戸村北觀音堂魚行商福田富吉(三三)の右眼をきせるで突刺し失明させた同村大字中濱魚行商金井源之助(三三)は二十五日平區で野木判事から懲役四ヶ月を言渡された

産業研究發表 入賞者

過般小名濱小學校で開かれた臨下産業青年の研究發表は縣の佐々木農林教育主事が審査中であつたが入賞者は左の如く決定

青沼町長上京

青沼町長は郡町村長會支會長として農村振興交付金運動のため來月二日上京する

郡南三橋架換

郡南三橋の改修に伴ひ勿來町窪田内の唐澤、日澤、古車(三)の三橋を架換へることになり二十七日平土木監督所が入札を行つた、工費は三橋合せて五千圓

牛の健康診断

石城郡の牛の傳染性流産豫防検査は左の日割で行はれる
△三月六日四合△七日草野△八、九日平△十、十一日内郷△十二日好間

鷄小屋焼く

下小川村宇台農家野忠次郎方鶏舎から二十五日午前六時半頃火同鶏舎を全焼した原因取灰の不始末

捨子を拾つた コツク

昨秋罪で送局
既報平町鐵道官舎で捨子を拾つた平町コツク(三三)は無銭飲食で平署に突き出され取調の結果窃盗罪科刑三犯あることが分つたので昨秋罪で二十六日送檢された

落盤で惨死

磐崎村湯長谷磐城炭礦探炭夫板原正三(三三)は二十五日午前九時五十分頃第二斜坑で作業中落盤の下敷となつて惨死

鷄小屋焼く

下小川村宇台農家野忠次郎方鶏舎から二十五日午前六時半頃火同鶏舎を全焼した原因取灰の不始末

蘭に就て

蘭に就て
蘭の推移考察
従つて何等文化的施設なき上古に於ては、蠶繭を得るべし、或は自然婚居の自由が如き叙事體系も、或は支那に於ける蠶繭説の民俗的推

産業研究發表 入賞者

過般小名濱小學校で開かれた臨下産業青年の研究發表は縣の佐々木農林教育主事が審査中であつたが入賞者は左の如く決定

青沼町長上京

青沼町長は郡町村長會支會長として農村振興交付金運動のため來月二日上京する

郡南三橋架換

郡南三橋の改修に伴ひ勿來町窪田内の唐澤、日澤、古車(三)の三橋を架換へることになり二十七日平土木監督所が入札を行つた、工費は三橋合せて五千圓

魚肥組合に奨 勵金交付

江名町の作折戸魚肥實行組合ではかねて農林省に對し魚糞製造設備設置助成金の交付方を申請中であつたが二十六日水産物加工改良獎勵金として二千五百九十圓交付の指令があつた

目潰し四ヶ月

双葉郡戸村北觀音堂魚行商福田富吉(三三)の右眼をきせるで突刺し失明させた同村大字中濱魚行商金井源之助(三三)は二十五日平區で野木判事から懲役四ヶ月を言渡された

産業研究發表 入賞者

過般小名濱小學校で開かれた臨下産業青年の研究發表は縣の佐々木農林教育主事が審査中であつたが入賞者は左の如く決定

青沼町長上京

青沼町長は郡町村長會支會長として農村振興交付金運動のため來月二日上京する

郡南三橋架換

郡南三橋の改修に伴ひ勿來町窪田内の唐澤、日澤、古車(三)の三橋を架換へることになり二十七日平土木監督所が入札を行つた、工費は三橋合せて五千圓

魚肥組合に奨 勵金交付

江名町の作折戸魚肥實行組合ではかねて農林省に對し魚糞製造設備設置助成金の交付方を申請中であつたが二十六日水産物加工改良獎勵金として二千五百九十圓交付の指令があつた

目潰し四ヶ月

双葉郡戸村北觀音堂魚行商福田富吉(三三)の右眼をきせるで突刺し失明させた同村大字中濱魚行商金井源之助(三三)は二十五日平區で野木判事から懲役四ヶ月を言渡された

産業研究發表 入賞者

過般小名濱小學校で開かれた臨下産業青年の研究發表は縣の佐々木農林教育主事が審査中であつたが入賞者は左の如く決定

青沼町長上京

青沼町長は郡町村長會支會長として農村振興交付金運動のため來月二日上京する

郡南三橋架換

郡南三橋の改修に伴ひ勿來町窪田内の唐澤、日澤、古車(三)の三橋を架換へることになり二十七日平土木監督所が入札を行つた、工費は三橋合せて五千圓

魚肥組合に奨 勵金交付

江名町の作折戸魚肥實行組合ではかねて農林省に對し魚糞製造設備設置助成金の交付方を申請中であつたが二十六日水産物加工改良獎勵金として二千五百九十圓交付の指令があつた

目潰し四ヶ月

双葉郡戸村北觀音堂魚行商福田富吉(三三)の右眼をきせるで突刺し失明させた同村大字中濱魚行商金井源之助(三三)は二十五日平區で野木判事から懲役四ヶ月を言渡された

農業

椎茸栽培 (下)

スピードな 林業試験場実験
 故に單一のものとして取扱はれてゐる、接種用の上糸は現在のところ結局に於て活力旺盛で雑菌の混在しないものを最も優良なものとして林業試験場のものに十数年間の實驗でもつて最も要求に叶つてゐることも證明されて居り且つ此の方法で育てると六月乃至一ヶ月で立派にキノコとなり速成栽培の目的も併せて達成されたる極めて重要なものである。

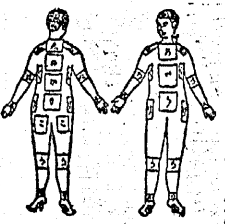
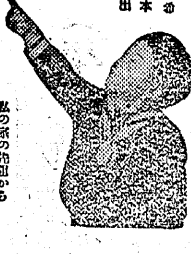
普通の種木であるといふ二錢以上の高價である上に純粋なものはない、得られなないのであるが右の培養菌は種木一本代の半額ですむ一錢、挿下菌は一壘六十錢、樺木一本に六接種の穴をつくることとして樺木十本分に當てられることになつてゐる、尙ほ「なめこ」も同様であつて「なめこ」培養菌を同時に六十錢で大量挿下を行つてゐるが此の栽培法も椎茸と全く同一である。

椎茸の栽培は本縣でも近年非常な發達で、植木式が最も多く行はれて居り、田村郡の如きは山村更生に郡農會の熱心な指導獎勵を以て郡下三十一ヶ町村の關係者を打つて一九とす、椎茸栽培組合聯合會をつくり、五ヶ年計畫の下に増殖に圖進してゐるが同郡では初秋から冬期の栽培に力を入れ、來る六月までの出荷に五百貫ぐらゐる一貫目六圓として三千圓の東部進出を見込んでゐると(完り)

牛も豚も優良品の自慢
 肉の御 用命は

和久井屋
 印刷部
 御引受致します
 新いわざ新聞社

生かす
 山野邊藥局
 五丁目角
 磐城平町

産科、婦人科
根本醫院
 平町南町五二 電話三四番
 入院隨時 根本莊次郎
 手術室完備 根本貞雄

淨土宗 祐天上人記
 中興祖 祐天上人記
 製作 祐天上人專攻研究會
 御後援 前文部大臣 松田源治閣下
 福島縣知事 伊藤武彦閣下
 福島縣學務部長 諸橋 義
 淨土宗務所 總務 局
 大本山 芝 上 寺

産科 長 木村寅次郎
 婦人科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
 平町新川町九一
 入院隨意 木村病院
 病室完備 電話一六四番

生徒募集
平陽女學校
 文部大臣 認可
 一、科外生 1、洋裁科 若干名
 2、タイピスト養成科 若干名
 一、入學願書提出 三月三十一日まで
 一、新學期開始 四月一日より
 學則則學案内書御申込により差上げます
 町平 電話四四四五番

サロンのエビ料理を
 始めました
 サロンベニエ(天ぷら)
 三十錢
 ベニエライス(天井)
 三十五錢
 どうぞ御試食を
 レストラン サロン
 電話三五二

外科一般 内臓外科
 レントゲン科 泌尿器科
北川外科
 平町新川町二七(電話四六四)
 (血液検査毎日)
 インデモ 醫學博士 北川芳夫
 入院デキマス 技師 小林良次

生徒募集
 一、本科五十名 二、裁縫専修科百名
 三、専攻科三十名 四、師範科二十名
 五、本科裁縫専修科第二學年補缺若干名
 六、洋裁科若干名
 文部大臣 認可 **藤田女學校**
 一、願書受付三月三十日マデ
 二、詳細ハ學則其他請求ノ事
 平町田町(電話三二八)

和洋銅鐵、金物問屋
店商屋釜
 九九・九電
 債券高價買入 平町(役場側) 石川元康

電話3番
 モーター付九ミリ半が
39圓で買へる
 ポニーモーター附撮影機
 F 3.5 ¥ 3900
 F 2.9 ¥ 5800
 電話下されば機械持参 店員が説明申上ます
 平2 西村屋藥局

生徒募集
 躍進日本の女性に 婦人の職業として
 産婆看護婦をお奨め致します
 それには成績の最もよいと定評のある
平南町 産婆看護婦學校
 申込み成るべく早く
 新學期の開始は四月八日より
平産婆看護婦學校
 校長 清野キヨ 電話三〇七番